

同時発表：関東地方整備局

令和7年3月26日
道路局環境安全・防災課

EV普及に向けた給電インフラに関する技術公募について ～道路分野の脱炭素化の推進に向けて～

2050年カーボンニュートラルの実現にむけ、道路分野の脱炭素化の推進に資するEV普及に向けた給電インフラに関する技術について、求める性能等を確認するため、新たな技術を公募します。

なお、本公募は企業や製品・技術の認定を行うものではありません。

1. 公募期間： 令和7年3月26日（水）～令和7年5月30日（金）
2. 公募要領及び応募資料作成要領：
下記ホームページより、公募要領及び応募資料作成要領をダウンロードできます。
<https://www.jice.or.jp/roadtech/ev-ps>

3. 公募に関する問い合わせ：
一般財団法人 国土技術研究センター 道路政策グループ
EV普及に向けた給電インフラに関する技術担当
TEL:03-4519-5002 E-mail: ev-ps@jice.or.jp

※「一般財団法人 国土技術研究センター」は、令和6年5月21日に開催された道路技術懇談会を経て導入促進機関として選定されている機関です。

<問合せ先>

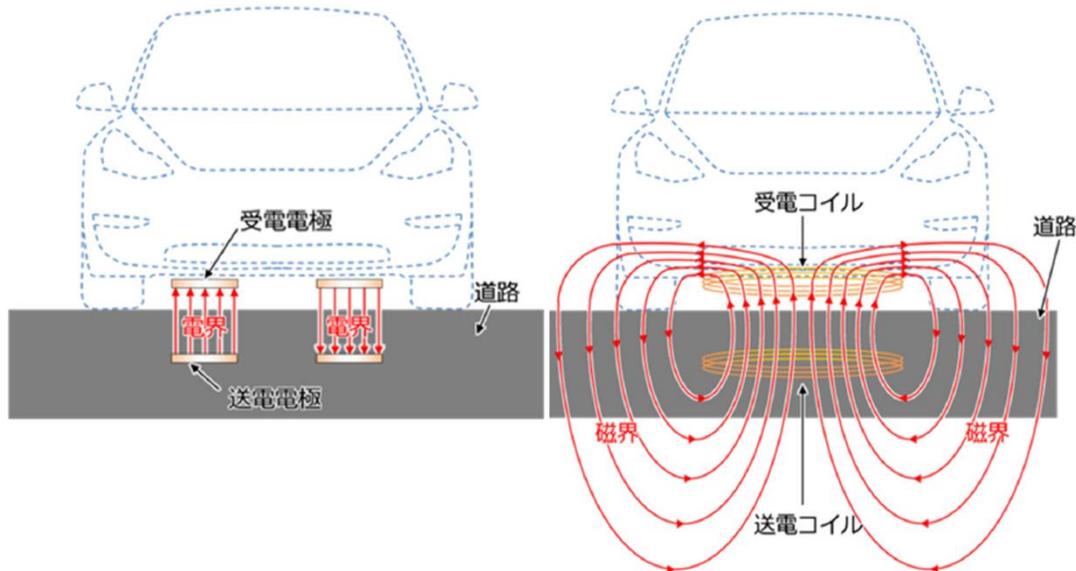
- ① 技術公募について
関東地方整備局道路部道路計画第二課
課長 川邊（かわべ）、課長補佐 松本（まつもと）
TEL:048-601-3151（内線 4251、4252）
- ② 新技術導入促進計画に記載のEV普及に向けた給電インフラに関する技術について
道路局環境安全・防災課
課長補佐 酒匂（さこう）、係長 福島（ふくしま）
TEL:03-5253-8111（内線 38232、38234）、03-5253-8495（直通）

○ 2050年カーボンニュートラルの実現にむけ、道路分野の脱炭素化の推進に資するEV普及に向けた給電インフラに関する技術について、求める性能等を確認するため、新たな技術を公募します。

公募する技術

『EV普及に向けた給電インフラに関する技術』

公募する技術は、停車中もしくは走行中の電気自動車(以下、EV車)に対して、接触・非接触を問わず給電が可能な技術のうち、停車中のEV車にケーブルを用いて給電する技術以外を対象とする。



非接触給電におけるイメージ
(左:電界結合方式 右:磁界結合方式)

出典:道路政策の質の向上に資する技術研究開発

リクワイヤメントの項目

道路本体に関する事項

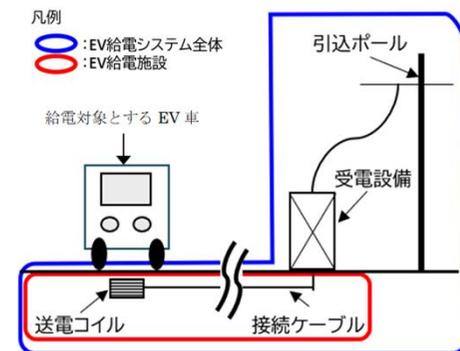
- ①道路機能(道路構造)
- ②交通の安全・円滑(道路交通)
- ③維持管理への影響(維持管理)

EV給電システム全体(EV給電施設含む)に関する事項

- ①耐災害性
- ②施工の簡便性
- ③安全性

EV給電施設に関する事項

- ①耐荷性・耐久性
- ②景観・環境への影響
- ③人体への影響
- ④電子機器への影響
- ⑤給電能力



リクワイヤメントの分類イメージ